

04 “みんな”で行う環境改善で一枚岩の組織づくり

花畑病院には「みんなでやる！」という雰囲気がある。花壇の手入れや建物の修繕、課題解決もみんなで取り組む。職員ひとり一人が「私たちの病院」という意識を持つことで、一枚岩の組織づくりへとつながっている。



病院の顔 玄関や花壇をきれいに

週1回17時から10分間、職員みんなで花壇の手入れをしている。花の植え替えも美花隊を中心にみんなで行う。12月にはイルミネーションの飾りつけも行っている。



建物が古いからこそ 自分たちの手で

すべての職員が通るタイムカードのすぐ横に修繕ボードを設置。気づいた不具合は気づいた人が直接、修繕依頼を書き込む。修理の進捗も一目で確認できる！



現場に近い事務局

看護本部、リハビリ、地域連携室、居宅、事務局がワンフロアに顔をそろえる。課題があれば、すぐに共有されて、みんなで解決へ！

04 “みんな”で行う環境改善で一枚岩の組織づくり（病院の顔）

地域からも親しまれる病院へ！職員にとっても自慢の病院に！

花壇づくりも花壇の手入れも職員みんなで！地域の人からも「きれいね」と声をかけられるように！



04 “みんな”で行う環境改善で一枚岩の組織づくり（修繕）

建物が古くても、自分たちでできることは自分たちで修繕しよう！と看護部長と事務長が、率先して動くことで、職員が「私たちの病院」を意識し、病院への愛着につながっている。



すべての職員が通るタイムカードのすぐ横に修繕ボードを設置。気づいた不具合は気づいた人が直接、修繕依頼を書き込む。

04 “みんな”で行う環境改善で一枚岩の組織づくり（事務局）

看護本部、リハビリ、地域連携室、居宅、事務局がワンフロアに顔をそろえる。
課題があれば、すぐに共有されて、 みんなで解決へ！



みんなが病院のことを“気に掛ける” ようになり、一体感へ

以前は、個人個人で仕事をしていた感じ。責任も個人。それが事務局ができて相談し合うようになり、みんなで動くようになりました。

自分自身、一番の変化は「気づけるようになった」ことだと思います。

以前なら「水が出なくなった」と現場からのSOSがあっても「担当者が動くだろう」と他人事でした。

みんなが病院のことを「気に掛ける」ようになり、一人ひとりが人ごとにせず自分ごととして「気づける」ようになったことで、一体感が生まれたと感じています。



地域連携室の杉山康室長